

セルフチェックシート付き!

人事制度リフォームの進め方

株式会社チェンジマネジメントシステム 代表取締役 松下 智明

■自社にあった人事制度で業績を上げる

大変な労力をかけて導入した新人事制度。ようやく一段落と思ったら、現場では様々な齟齬を来していた……ということはよくある。「事前に説明会を開催したのに」と言っても、よく飲み込めていないのが普通で、昇給・昇格・賞与の結果が出てから「こうなるとは聞いていない」と不満の嵐がやってくる。「必要があるから変えたのだ!」と強権をもって押し切ったとしても、社員に受け入れられない改革では、その制度は機能を失ったも同然だ。無理強い、モチベーション低下につながり、やがては業績も落ちてくる。ほどなく「あれは失敗ではなかったか」と上部から圧力がかかることになるだろう。

そんな事態になる前に、不具合をうまく直して状況を好転させる手段はある。題して「人事制度リフォーム」。まずはセルフチェックシートで問題点を洗い出してみよう。このリフォームの進め方のコツは“現場を巻き込むこと”に尽きるようだ。自分達が納得して作った(直した)制度なら、加速度をつけて機能していくはずだ。

(編集部)

構成

- 1 「設計」と「運用」は適切か?
* 「人事制度セルフチェックシート」
* 「人事制度リフォームポイント分析シート」
- 2 人事制度の本質とは?
(1)人事制度はマネジメントツールである/(2)理念・ビジョン・戦略との整合性/(3)人事制度の基本構造
- 3 人事制度のチェックポイント
(1)総額人件費管理/(2)アセスメント(評価)/(3)理念・ビジョン浸透/(4)マネジメント
- 4 人事制度の「設計」ポイント
(1)等級制度の設計ポイント/(2)評価制度の設計ポイント/(3)報酬制度の設計ポイント/(4)キャリアパスの設計ポイント
- 5 人事制度の「運用」ポイント
(1)人事考課運用上のポイント/(2)目標管理の徹底/(3)会社と個人のメリットをリンクさせる
- 6 リフォームプランにまとめる
- 7 人事制度改革の失敗事例より
- 8 「人事制度リフォーム」の推進
(1)理念・ビジョン共有/(2)評価制度を一部再構築/(3)運用力のアップ
- 9 リフォームのその後とアドバイス

■松下智明(まつした ともあき)

1966年生まれ。リクルートでは人材総合サービス部門に在籍。採用・教育・評価の領域で約250社の企業のサポートを実施。特に「成長・発展期」の企業の支援を得意とし、当時サポートした企業の内60社が今日までに株式公開。その後、人材アウトソーシング企業の経営企画と営業統括を経て、チェンジマネジメントシステム設立。著書に「目指せ!売上30億円「営業エンジン」が会社を動かす!」(幻冬舎)、「社長が現場を離れて会社を伸ばす法」(ダイヤモンド社)ほか。

■株式会社チェンジマネジメントシステム

「顧客とともに壁を乗り越える」をモットーに、営業力強化、組織変革に関するコンサルティングをパワフルに展開中。

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷5-27-9 新宿パークビル4階

●TEL: 03-5919-4100 ●FAX: 03-5919-4101 ●URL: <http://www.change-ms.com/>